

受験番号

中部会計専門学校

答案用紙

平成 20 年 度  
第 120 回 簿 記 検 定 試 験

1 級 — I

商業簿記・会计学

(制限時間 1 時間 30 分)

(1 級 4 科目 午前 9 時開始)

(平成 20 年 11 月 16 日(日)施行)

受験番号

第 120 回簿記検定試験答案用紙

生年月日 昭・平 . .

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①

氏名 \_\_\_\_\_

商業簿記

(問 1)

貸借対照表

(単位：千円)

採点欄

現金預金 ( 152,350 )	買掛金 ( 25,000 )	<div style="border: 1px dashed black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div>
売掛金 ( 19,450 )	未払金 ( 1,100 )	
積送売掛金 ( 7,369 )	未払法人税等 ( 6,691 )	
貸倒引当金 (△ 536 )	社債 ( 28,025 )	
有価証券 ( 1,026 )	その他負債 67,245	
商品 ( 34,440 )	資本金 100,000	
積送品 ( 3,640 )	資本準備金 20,000	
貯蔵品 ( 50 )	その他資本剰余金 88,000	
前払販売費 350	利益剰余金 3,500	
建物 ( 80,000 )	任意積立金 55,000	
減価償却累計額 (△ 31,800 )	繰越利益剰余金 ( 23,037 )	
備品 ( 13,000 )	その他有価証券評価差額金 ( 121 )	
減価償却累計額 (△ 8,685 )	<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>	
土地 ( 60,000 )		
投資有価証券 ( 1,585 )		
社債発行費 ( 480 )		
<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>		
その他資産 85,000		
×××	×××	

(問 2)

(単位：千円)

積送売上高	( 17,020 )	<div style="border: 1px dashed black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div>
棚卸減耗費	( 600 )	
商品評価損	( 2,590 )	
販売費	( 34,701 )	
社債利息	( 1,338 )	
為替換算差損益	( 48 )	

(差損の場合には、数字の頭に△印を付すこと。)

第 120 回簿記検定試験答案用紙

氏名

1 級 ②

会 計 学

試験地(会議所名)	採 点 欄

第 1 問

1	2	3	4	5
×	×	○	×	○

採 点 欄

第 2 問

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
問 1	化粧品事業負債	12,500	化粧品事業資産	28,000
	その他有価証券	18,000	事業移転利益	2,500
問 2	化粧品事業資産	34,000	化粧品事業負債	16,000
			資 本 金	9,000
			資 本 準 備 金	9,000

第 3 問

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本									評 価 ・ 換 算 差 額 等				新 株 予 約 権	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	評 価 差 額 等 合 計	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 差 額 等 換 算 合 計			
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 合 計 剰 余 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金	利 益 合 計 剰 余 金								
前期末残高	10,000	400	250	650	620	200	1,400	2,220	△500	12,370	140	40	180	200	12,750
当期変動額															
新株の発行 (新株予約権の行使)	500	500		500						1,000					1,000
剰余金の配当		10	△110	△100	30		△330	△300		△400					△400
別途積立金の積立						150	△150								
当期純利益							840	840		840					840
自己株式の取得									△130	△130					△130
自己株式の処分			40	40					100	140					140
株主資本以外の 項目の当期変動額											30	△ 10	20	△100	△ 80
当期変動額合計	500	510	△ 70	440	30	150	360	540	△ 30	1,450	30	△ 10	20	△100	1,370
当期末残高	10,500	910	180	1,090	650	350	1,760	2,760	△530	13,820	170	30	200	100	14,120

商業簿記解説(単位：千円)

未処理事項その他

1

社債	債	2,413	/	社債発行差金	2,413
社債利息	利息	100	/	未払金	100
社債利息	利息	438	/	社債	438
社債発行費償却	償却	120	/	社債発行費	120
期中処理(発行時)					
現金預金	預金	27,587	/	社債	30,000
社債発行差金	差金	2,413	/	現金預金	600
社債発行費	発行費	600	/	現金預金	600
期中処理(利払日)					
社債利息	利息	800	/	現金預金	800
正しい仕訳(発行時)					
現金預金	預金	27,587	/	社債	27,587
社債発行費	発行費	600	/	現金預金	600
正しい仕訳(利払日)					
社債利息	利息	900	/	現金預金	900

$30,000 \times 3\% \times 12 \text{ヶ月} / 12 \text{ヶ月} = 900$   
 クーポン利息  $30,000 \times 3\% \times 12 \text{ヶ月} / 12 \text{ヶ月} = 900$   
 実効利息  $27,587 \times 4.85\% \times 12 \text{ヶ月} / 12 \text{ヶ月} = 1,337.96 \dots \rightarrow 1,338$   
 償却額  $1,338 - 900 = 438$   
 社債発行費の償却額  $600 \times 12 \text{ヶ月} / 60 \text{ヶ月} = 120$

2・3

売	上	16,100	/	売掛金	16,100
積送	品	10,000	/	仕入	14,200
販	費	4,200	/	積送品売上	17,020
積送	掛金	16,169	/	積送品	10,430
販	費	851	/	積送売掛金	18,000
仕	入	10,430	/		
売	掛金	18,000	/		

手許商品		払出	
期首	32,200	② 委託発送	
	115個 @280	8,400 30個 @280	
当期仕入		⑤ 一般売上	
④ 72,500		23,800 85個 @280	
	250個 @290	33,350 115個 @290	
⑥ 90,000		⑦ 委託発送	
	300個 @300	5,800 20個 @290	
		⑧ 一般売上	
		33,350 115個 @290	
		52,500 175個 @300	
		期末(帳簿棚卸)	
		37,500 125個 @300	

積送品		③ 返品	
期首	4,200	③ 返品	4,200
	15個 @280		15個 @280
当期積送分		販売	10,430
② 委託発送 8,400		30個 @280	
	30個 @280	7個 @290	
⑦ 委託発送 5,800		期末(帳簿棚卸)	
	20個 @290	3,770 13個 @290	

期中処理

②	売	掛	金	13,800	/	売	上	13,800		
③	売		上	6,900	/	売	掛	金	6,900	
④	仕		入	72,500	/	買	掛	金	72,500	
⑤	売	掛	金	90,000	/	売	上	90,000		
⑥	仕		入	90,000	/	買	掛	金	90,000	
⑦	売	掛	金	9,200	/	売	上	9,200		
⑧	売	掛	金	131,950	/	売	上	131,950		
3 ②	現	金	預	金	18,000	/	売	掛	金	18,000

正しい仕訳

②	積	送	品	8,400	/	仕	入	8,400					
③	販	売	費	4,200	/	積	送	品	4,200				
④	仕		入	72,500	/	買	掛	金	72,500				
⑤	売	掛	金	90,000	/	売	上	90,000					
⑥	仕		入	90,000	/	買	掛	金	90,000				
⑦	積	送	品	5,800	/	仕	入	5,800					
⑧	売	掛	金	131,950	/	売	上	131,950					
3 ①	積	送	売	掛	金	16,169	/	積	送	品	売	上	17,020
	販	売	費	851	/								
	仕		入	10,430	/	積	送	品	10,430				
②	現	金	預	金	18,000	/	積	送	売	掛	金	18,000	

4

備品減価償却累計額	1,575	/	備	品	2,000
貯蔵品	50				
減価償却費	180				
固定資産除却損	195				

$2,000 \times 0.9 \times 20\% \times 6 \text{ヶ月} / 12 \text{ヶ月} = 180$

5

投資有価証券	100	/	その他有価証券評価差額金	100
(@13 - @12) × 100 株 = 100				

決算整理事項

1

仕	入	32,200	/	繰	越	商	品	32,200			
繰	越	商	品	37,500	/	仕	入	37,500			
棚	卸	減	耗	費	600	/	繰	越	商	品	3,060
商	品	評	価	損	2,460	/					
仕	入	4,200	/	積	送	品	4,200				
積	送	品	3,770	/	仕	入	3,770				
商	品	評	価	損	130	/	積	送	品	130	

手許商品

原価 300  
正味売却価額 280

商品評価損 2,460	棚卸減耗費 600
期末実地棚卸高 34,440	

← 期末帳簿棚卸高  
125 個 × @300 = 37,500

実地数量 123 個      帳簿数量 125 個

積送品

原価 290	商品評価損 130	← 期末帳簿棚卸高 13個×@290=3,770
正味売却価額 280		
期末実地棚卸高 3,640		

帳簿数量 13個

2

現金預金	500	／	売掛金	500
現金預金	1,000	／	未払金	1,000

3

減価償却費	4,060	／	建物減価償却累計額	1,800
			備品減価償却累計額	2,260

建物：80,000×0.9×2.5%=1,800

備品(旧)：12,000×0.9×20%=2,160

備品(新)：1,000×20%×6ヶ月/12ヶ月=100

4

B社株式

有価証券	26	／	有価証券評価損益	26
------	----	---	----------	----

CR : 108円	有価証券評価益 26	B/S 1,026
HR : 100円		
帳簿価額 1,000		
外貨ベースの	HR	CC
	10,000ドル	9,500ドル

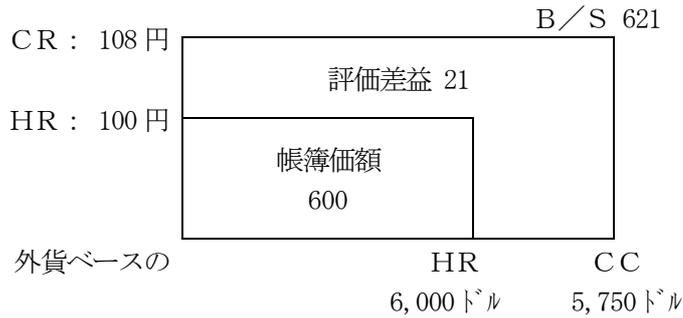
C社社債

投資有価証券	816	／	有価証券	816
投資有価証券	48	／	為替差損益	48

CR : 108円	為替差益 48	B/S 864
HR : 102円		
帳簿価額 816		
外貨ベースの	HC	8,000ドル

D社株式

投資有価証券 600 / 有価証券 600  
 投資有価証券 21 / その他有価証券評価差額金 21



5

貸倒引当金繰入 152 / 貸倒引当金 152  
 設定額 :  $(19,450 + 7,369) \times 2\% = 536.38 \rightarrow 536$   
 繰入額 :  $538 - 384 = 152$

売掛金(期中処理)

期首	29,200		③委託販売返品	6,900
一般販売	20,000		回収	240,000
委託販売	9,200		3②委託販売	18,000
発生			一般売上	222,000
②委託発送	13,800		期末	27,250
⑤一般売上	90,000		一般販売	19,950
⑦委託発送	9,200		委託販売	7,300
⑧一般売上	131,950			

売掛金

期首	20,000		回収	222,000
掛売上				
⑤	90,000		当座振込	500
⑧	131,950		期末	19,450

積送売掛金

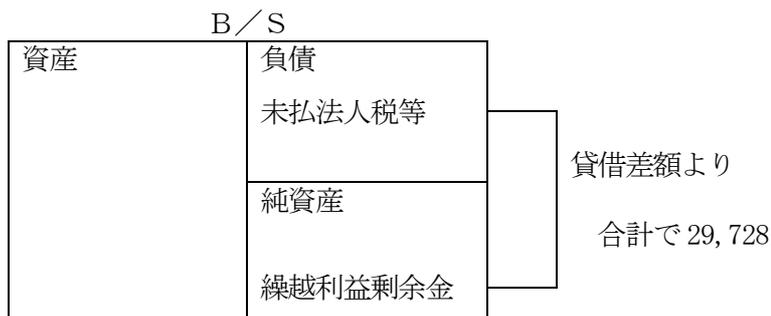
期首	9,200		回収	18,000
掛売上			3②	
3①	16,169		期末	7,369

6

前払販売費 350 / 販売費 350

7

法人税等 8,691 / 仮払法人税等 2,000  
 未払法人税等 6,691



法人税等  $(29,728 - 10,000 + 2,000) \times 40\% = 8,691.2 \rightarrow 8,691$   
 前期繰越利益 仮払法人税等

会計学解説

第2問 (単位：千円)

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
問1	化粧品事業負債	12,500	化粧品事業資産	28,000
	その他有価証券	※1 18,000	事業移転利益	2,500
問2	化粧品事業資産	※2 34,000	化粧品事業負債	※2 16,000
			資本金	※3 9,000
			資本準備金	※3 9,000

※1 9,000株×@2,000円=18,000

※2 取得 → 時価

※3 (34,000-16,000) ×1/2=9,000

第3問 (単位：千円)

1	現金預金	900	資本金	500
	新株予約権	100	資本準備金	500
2	その他資本剰余金	110	未払配当金	100
			資本準備金	10
2	繰越利益剰余金	330	未払配当金	300
			利益準備金	30
2	繰越利益剰余金	150	別途積立金	150
3	自己株式	130	現金預金	130
4	現金預金	140	自己株式	100
			その他資本剰余金	40
5	損益	840	繰越利益剰余金	840
	その他有価証券評価差額金	140	その他有価証券	××
	繰延税金負債	××		
	その他有価証券	××	その他有価証券評価差額金	170
			繰延税金負債	××
	繰延ヘッジ損益	10	為替予約	10

受験番号

中部会計専門学校

答案用紙

平成 20 年度  
第 120 回 簿記 検定 試験

1 級 — II

工業簿記・原価計算

(制限時間 1 時間 30 分)

(1 級 4 科目 午前 9 時開始)

(平成 20 年 11 月 16 日(日)施行)

受験  
番号

--	--	--	--

第 120 回簿記検定試験答案用紙

生年月日 昭・平 . . .

試験地 (会議所名)	採点欄

1 級 ③

工業簿記

氏名 \_\_\_\_\_

問 1

自製部品MA	自製部品MB	製 品 A	製 品 B
6,100 円	6,100 円	23,950 円	19,950 円

採点欄

問 2

貢 献 利 益
20,425,000 円

問 3

	自製部品MA	自製部品MB	買入部品PA	買入部品PB
消費量差異	61,000 円(借)	122,000 円(借)	40,000 円(借)	40,000 円(借)
消費価格差異	-	-	80,500 円(借)	56,800 円(借)

( ) のなかに借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。

問 4

	買入部品PMA	買入部品PMB
消費量差異	40,000 円(借)	40,000 円(借)
消費価格差異	16,300 円(借)	28,800 円(借)

( ) のなかに借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。

問 5

	製品製造部門	製品製造部門
製造間接費総差異	805,000 円(借)	595,000 円(借)

( ) のなかに借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。

問 6

予 算 差 異	能 率 差 異	操 業 度 差 異
25,000 円(借)	55,000 円(借)	132,000 円(借)

( ) のなかに借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。

生年月日 昭・平 . . .

第 120 回簿記検定試験答案用紙

受験  
番号

氏名

1 級 ④

原 価 計 算

試験地 (会議所名)	採点欄

第1問

①	22,500 千円
②	28,500 千円
③	115 千個
④	49,500 千円
⑤	50 千個
⑥	39,000 千円
⑦	45,000 千円
⑧	18,000 千円
⑨	△ 37,500 千円
⑩	87,000 千円

採点欄

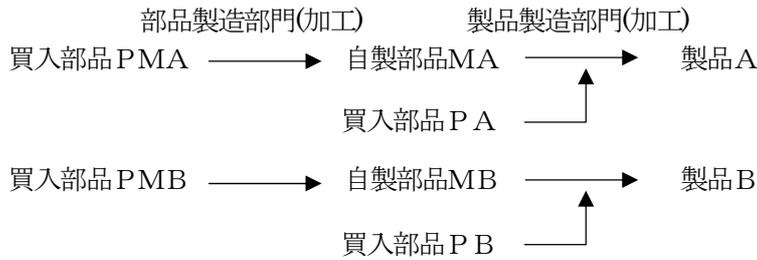
Empty dashed box for marking points.

第2問

①	総 合 原 価 計 算	②	総 合 原 価
③	工 程 別 総 合 原 価 計 算	④	前 工 程 費
⑤	連 産 品	⑥	正 常 市 価
⑦	直 接 費	⑧	間 接 費

Empty dashed box for marking points.

工業簿記解説(単位：円)



部品製造部門		製品製造部門		製品A	
月初	—	月初	—	月初	—
投入	1,620個	投入	1,620個	完成	800個
完成	1,620個	完成	1610個	販売	800個
月末	—	月末	10個	月末	—

部品製造部門		製品製造部門		製品B	
月初	—	月初	—	月初	—
投入	1,430個	投入	1,430個	完成	700個
完成	1,430個	完成	1420個	販売	700個
月末	—	月末	10個	月末	—

問1

	自製部品MA		自製部品MB	
材 料 費				
買入部品PMA(変動費)	1個×@4,000	4,000		
買入部品PMB(変動費)			1個×@4,000	4,000
労 務 費				
部品製造工程(固定費)	0.5h×@2,000	1,000	0.5h×@2,000	1,000
製 造 間 接 費				
部品製造工程				
変 動 費	0.5h×@1,000	500	0.5h×@1,000	500
固 定 費	0.5h×@1,200	600	0.5h×@1,200	600
全 部 標 準 原 価		<u>6,100</u>		<u>6,100</u>

標準配賦率

部品製造工程

$$\text{変動費率} = \frac{24,000,000 \text{円}}{24,000 \text{時間}} = @1,000 \text{円/時間}$$

$$\text{固定費率} = \frac{28,800,000 \text{円}}{24,000 \text{時間}} = @1,200 \text{円/時間}$$

	製品A		製品B	
材 料 費				
自製部品MA(変動費)	2個×@4,500	9,000		
自製部品MA(固定費)	2個×@1,600	3,200		
買入部品PA(変動費)	2個×@4,000	8,000		
自製部品MB(変動費)			2個×@4,500	9,000
自製部品MB(固定費)			2個×@1,600	3,200
買入部品PB(変動費)			1個×@4,000	4,000
労 務 費				
製品製造工程(固定費)	0.5h×@2,000	1,000	0.5h×@2,000	1,000
製 造 間 接 費				
製品製造工程				
変 動 費	0.5h×@2,500	1,250	0.5h×@2,500	1,250
固 定 費	0.5h×@3,000	1,500	0.5h×@3,000	1,500
全 部 標 準 原 価		<u>23,950</u>		<u>19,950</u>

標準配賦率

製品製造工程

変動費率  $\frac{30,000,000 \text{ 円}}{12,000 \text{ 時間}} = @2,500 \text{ 円/時間}$

固定費率  $\frac{36,000,000 \text{ 円}}{12,000 \text{ 時間}} = @3,000 \text{ 円/時間}$

問2

製品A (@30,000 円 - @18,250 円) × 800 個 = 9,400,000  
 製品B (@30,000 円 - @14,250 円) × 700 個 = 11,025,000  
20,425,000

問3

自製部品MA

消費価格差異	
6,100 円	消費量差異 61,000 円 (不利)
2 個 × 800 個 = 1,600 個	1,610 個

自製部品MB

消費価格差異	
6,100 円	消費量差異 122,000 円 (不利)
2 個 × 700 個 = 1,400 個	1,420 個

買入部品PA

消費価格差異	
4,050 円	80,500 円 (不利)
4,000 円	消費量差異 40,000 円 (不利)
2 個 × 800 個 = 1,600 個	1,610 個

買入部品PB

消費価格差異	
4,080 円	56,800 円 (不利)
4,000 円	消費量差異 40,000 円 (不利)
1 個 × 700 個 = 700 個	710 個

問4

買入部品PMA

消費価格差異	
4,010 円	16,300 円 (不利)
4,000 円	消費量差異 40,000 円 (不利)
1,620 個	1,630 個

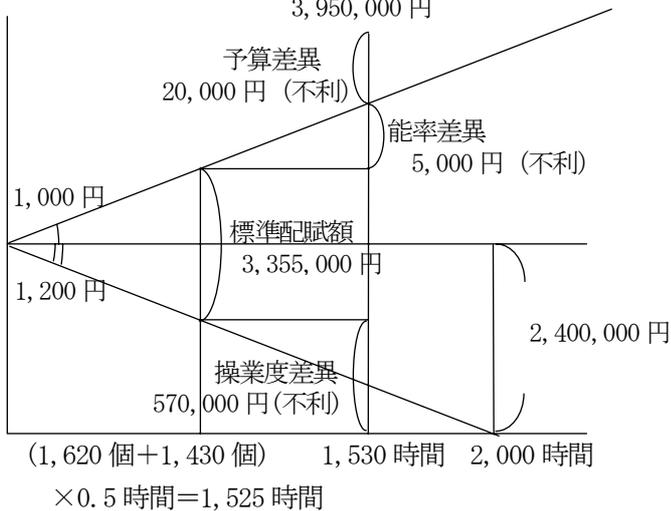
自製部品PMB

消費価格差異	
4,020 円	28,800 円 (不利)
4,000 円	消費量差異 40,000 円 (不利)
1,430 個	1,440 個

問5・問6

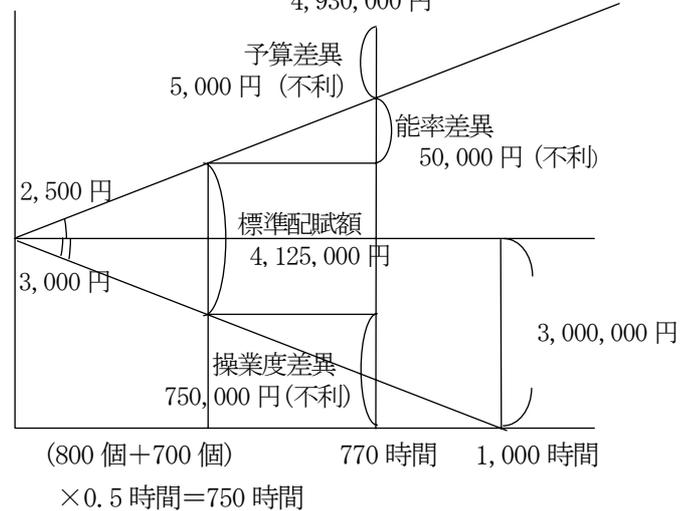
部品製造部門

総差異 3,355,000 円 - 3,950,000 円 = 595,000 円 (不利)  
 3,950,000 円



製品製造部門

総差異 4,125,000 円 - 4,930,000 円 = 805,000 円 (不利)  
 4,930,000 円



原価計算解説 (単位：千円)

3月の生産量 70千個の場合

		H事業部損益計算書		(単位：千円)
		20X7年4月～20X8年3月		
売上高	@1,000円×1,070千個			1,070,000
売上原価				
期首製品有高	@ 800円× 50千個	40,000		
当期製品製造原価	@ 800円×1,170千個	936,000		
合計		976,000		
期末製品有高	@ 800円× 150千個	120,000		
差引		856,000		
原価差異		18,000	(不利)	874,000
売上総利益				196,000
販売費及び一般管理費				
変動費	@ 50円×1,070千個	53,500		
固定費	10,000千円×12ヶ月	120,000		173,500
営業利益				① 22,500

操業度差異：(1,170千個-1,200千個)×@600円=△18,000

3月の生産量 80千個の場合

		H事業部損益計算書		(単位：千円)
		20X7年4月～20X8年3月		
売上高	@1,000円×1,070千個			1,070,000
売上原価				
期首製品有高	@ 800円× 50千個	40,000		
当期製品製造原価	@ 800円×1,180千個	944,000		
合計		984,000		
期末製品有高	@ 800円× 160千個	128,000		
差引		856,000		
原価差異		12,000	(不利)	868,000
売上総利益				202,000
販売費及び一般管理費				
変動費	@ 50円×1,070千個	53,500		
固定費	10,000千円×12ヶ月	120,000		173,500
営業利益				① 28,500

操業度差異：(1,180千個-1,200千個)×@600円=△12,000

製 品	
月初 150千個	販売 70千個
完成 ③ 115千個	月末(最大) 195千個

3月の生産量 115千個の場合

		H事業部損益計算書		(単位：千円)
		20X7年4月～20X8年3月		
売上高	@1,000円×1,070千個			1,070,000
売上原価				
期首製品有高	@ 800円× 50千個	40,000		
当期製品製造原価	@ 800円×1,215千個	972,000		
合計		1,012,000		
期末製品有高	@ 800円× 195千個	156,000		
差引		856,000		
原価差異		9,000	(有利)	847,000
売上総利益				223,000
販売費及び一般管理費				
変動費	@ 50円×1,070千個	53,500		
固定費	10,000千円×12ヶ月	120,000		173,500
営業利益				④ 49,500

操業度差異：(1,215千個-1,200千個)×@600円=+9,000

製 品	
月初 150千個	販売 70千個
完成 (最低生産量) ⑤ 50千個	月末 130千個

3月の生産量 50千個の場合

		H事業部損益計算書		(単位：千円)
		20X7年4月～20X8年3月		
売上高	@1,000円×1,070千個			1,070,000
売上原価				
期首製品有高	@ 800円× 50千個	40,000		
当期製品製造原価	@ 800円×1,150千個	920,000		
合計		960,000		
期末製品有高	@ 800円× 130千個	104,000		
差引		856,000		
原価差異		30,000	(不利)	886,000
売上総利益				184,000
販売費及び一般管理費				
変動費	@ 50円×1,070千個	53,500		
固定費	10,000千円×12ヶ月	120,000		173,500
営業利益				10,500

操業度差異：(1,150千個-1,200千個)×@600円=△30,000

差額：49,500-10,500=39,000 ⑥

製品を最大に生産し、固定費を月末製品に負担させることにより製品原価を小さくすることが出来る。よって、その分営業利益が増加することになる。

製 品	
月初 130 千個	販売 70 千個
完成 (最大生産量) 125 千個	月末 185 千個

$$(125 \text{ 千個} - 50 \text{ 千個}) \times @600 \text{ 円} = 45,000 \text{ ⑦}$$

製 品	
月初 185 千個	販売 70 千個
完成 80 千個	月末(最大) 195 千個

$$(80 \text{ 千個} - 50 \text{ 千個}) \times @600 \text{ 円} = 18,000 \text{ ⑧}$$

3月の生産量 115千個の場合

H事業部損益計算書			(単位：千円)
20X7年4月～20X8年3月			
売上高	@1,000 円×1,070 千個		1,070,000
変動売上原価			
期首製品有高	@ 200 円× 50 千個	10,000	
当期製品製造原価	@ 200 円×1,215 千個	243,000	
合計		<u>253,000</u>	
期末製品有高	@ 200 円× 195 千個	39,000	214,000
変動製造マージン			<u>856,000</u>
変動販売費	@ 50 円×1,070 千個		53,500
貢献利益			<u>802,500</u>
固定費			
製造原価	@ 600 円×1,200 千個	720,000	
販売費及び一般管理費	10,000 千円×12 ヶ月	120,000	840,000
営業利益			<u>⑨ △ 37,500</u>

3月の生産量 70千個の場合

H事業部損益計算書			(単位：千円)
20X7年4月～20X8年3月			
売上高	@1,000 円×1,070 千個		1,070,000
変動売上原価			
期首製品有高	@ 200 円× 50 千個	10,000	
当期製品製造原価	@ 200 円×1,150 千個	230,000	
合計		<u>240,000</u>	
期末製品有高	@ 200 円× 130 千個	26,000	214,000
変動製造マージン			<u>856,000</u>
変動販売費	@ 50 円×1,070 千個		53,500
貢献利益			<u>802,500</u>
固定費			
製造原価	@ 600 円×1,200 千個	720,000	
販売費及び一般管理費	10,000 千円×12 ヶ月	120,000	840,000
営業利益			<u>△ 37,500</u>

$$49,500 - \triangle 37,500 = 87,000 \text{ ⑩}$$